

4 世界の歌

	作詞	作曲	編曲
久しき昔の 渚に歌う	近藤朔風 緒園涼子	A.Rubinstein P.I.Tchaikovsky	佐々木基之 佐々木基之
祈り	関みゆき	F.Schubert	佐々木基之
夜ごとの夢	関みゆき	F.Schubert	佐々木基之
なつかしき愛の歌	南あき	T.L.Molloy	福井文彦
舟うた	近藤朔風	C.M.von Weber	佐々木基之
ジョスランの子守歌	近藤朔風	B.Godard	佐々木基之

"Lagrime d'amante al sepolcro dell'amata"

Monteverdi

マドリガルはルネッサンス時代のイタリアの世俗歌曲で、モンテヴェルディはマドリガルの最後を飾った一人であり、ルネッサンス様式のボリフォニー技法から、劇的な雄弁なパロックの世界へのかけ渡しの時期に立って力強く道を拓いた偉大な音楽家です。

モンテヴェルディ(1567~1643)は、23歳の時からマントヴァの宮廷に仕え22年間を過ごします。この間に君主との確執とか、夫人の死とか、いろいろな心労を味わいますが、46歳になって、当時きての先進的気風の漂つていた都市ヴェネツィアに転じ、この都市のシンボル的なサン・マルコ大聖堂の楽長に赴任して死までの30年を過ごしました。〈Lagrime d'amante al sepolcro dell'amata 恋人の涙〉は、マドリガル集第6巻に含まれてあり、この地に来た翌年(1614年)出版されたもので最も洗練されたルネッサンス風なマドリガルの一つと言われています。「マルティネッソリ娘の死を悼んで伯爵レピド・マニエッソリの子息が書いた詩」にもとづく哀歌で6部から成っていますが、本日は1~5部を演奏いたします。

予告 第2回大阪公演

1982年3月14日(日)PM 2:00

大阪府立労働センター大ホール

佐々木基之著

『耳をひらく』 ——人間づくりの音楽教育—— 1,800円

音楽によって万人を幸福へ導く独特の教育法を創案した著者が“分離唱”的指導法を述べる。音楽早期教育に悩むお母さんや、音楽大学生にとって福音の書であり、音楽に関心のない人も楽しく読める。

〒113 東京都文京区千駄木2-8-3 ☎03-827-8431